

「一休宗純と森女図」 保存修復事業レポート ⑤

2021 年 10 月 1 日に修復事業の開始をお知らせした「一休宗純と森女図」の修理の完了をご報告します。

修理後の「一休宗純と森女図」

補彩後に乾燥期間へ入り、修理を終えた作品が当館に帰ってきました！

修理前の写真と見比べると、激しい横折れがなくなり、画面がフラットになったことがわかります。折れから破れが生じていた部分は、元通りとはなりません、裏から帯を入れて真っ直ぐにすることで、顔料や紙の剥離を防いでいます。詳しい年数はわかりませんが、前回の修理からおそらく 100 年ほどは経っていたと考えられます。

今回の修復事業では、本紙の形態が明確になったことで、室町時代の書画制作における緻密な技術力を知ることができました。



▲ 修理前本紙全図



▲ 修理後本紙全図

本作品は 2021 年度に公益財団法人三菱財団の文化財保存修理事業助成を受けて、本格的な修理を行いました。